

[受講生募集]
大学院生
対象※

専門をより深く、広く

副専攻プログラム 14単位
以上

高度副プログラム 5~13
単位

※副専攻・高度副プログラム：学部5・6年次生対象プログラムあり

自身の学びをデザインする

高度教養
モジュール

2~4単位

一歩上のステージへ!

プログラム・モジュールの修了(修得)時に、オープンバッジを発行します
(対象プログラム・モジュールは順次拡大中)



プログラム、
モジュールの受講申請・
科目の履修登録期間

春学期

4/9(木) 15:00~
4/17(金) 13:00

秋学期

9/25(金) 13:00~
10/8(木) 13:00



申請方法は
こちらから



副専攻・高度副プログラム

自身の知識の幅を広げ、俯瞰的視野・複眼的視点・

体系的思考・主体的行動 が身につくプログラムです。

関連科目を
パッケージ化

分野外の
新たな出会い

実践的なスキルも
身に着く

これまでに
1万人以上
の阪大生が
履修!!

副専攻・高度副
プログラムの
詳細はこちらから



● 受講のメリット

1 関連分野を体系的に学んで 専門の幅を広げる

関心のある分野を深めるための科目がパッケージ化されており、効率的に学習を進めることができます。

3 新たに学んだ研究手法を 修論や博論に活かす

普段の研究手法とは別のアプローチを学び、修論や博論の内容を多角的に検討することができます。

2 ゼミや研究室だけでない 人脈やコミュニティを作る

異分野の先生や大学院生と新たなつながりを構築し、研究やキャリアに役立てることができます。

4 研究手法や研究成果を 社会と繋ぐ方法を知る

普段の大学院での学びや研究内容が社会の中でどのように位置づけられるのかを知ることができます。



TIPS

副専攻と高度副プロ
の違いは修了要件
単位数です!

令和8年度

75

プログラム開講!

[24プログラム] 副専攻プログラム

[51プログラム] 高度副プログラム

修了生インタビューも
開催しているので、
気になる人はぜひ参加を!
(不定期開催)

● 修了単位

副専攻プログラム: 14単位以上
高度副プログラム: 5~13単位

● 履修対象 大学院生/学部5・6年次生
● 受講手続き KOAN申請※

※プログラム実施部局に直接申請
するプログラムもあります。

高度教養モジュール

特定のテーマについて学修する機会を提供するため、
従来の大学院副専攻プログラムや大学院等高度副プログラムより
要件単位数を減らしつつも、科目間に関連付けを持たせた科目群制度です。

● 受講のメリット

1 副専攻プログラム・ 高度副プログラムへの第一ステップ

まずは比較的修得しやすいモジュールを履修し、さらに体系的に学ぶために副専攻プログラムや高度副プログラムへチャレンジする第一ステップになります。

2 異分野で出会う学びと可能性

異分野に触れ、自身の専門に還元することで、より深い理解を得ることができます。これまでに気づかなかった新たな興味や自分の強みを発見し、自己成長やキャリアの方向性を見つめ直す良い機会になります。

3 異分野の学生との交流

異なる専攻の学生と一緒に学ぶことで、多様な視点や意見に触れることができます。将来のキャリアで役立つコミュニケーションや協働力が身につきます。



高度教養
モジュールの
詳細はこちらから



● 修了単位 2~4単位

● 履修対象 大学院生

● 受講手続き KOAN申請